



<報道発表資料>

2025年11月20日

2026年度 富士山測候所の利用公募について

富士山測候所を活用する会は、2026年度富士山測候所を利用する研究計画、活用計画及びトライアル利用計画につき下記のとおり公募します。皆さまからのご応募をお待ちいたしております。

1. 応募種別

- (1) 研究計画（学術科学研究の場合）
 - (2) 活用計画（学術科学研究以外の場合）
 - (3) トライアル利用（初めての利用の場合）
- （注1）学生だけを対象とした学生公募助成は、2026年4月1日から募集します。

第5期の気象庁との賃借契約の変更に伴いまして以下のテーマについても募集をいたします。

- ・冬期期間中、屋外（雪囲い内）における無人観測
- ・科学番組制作などのアウトリーチ活動に資する各種コンテンツの制作・放送・配信等

※なお本件については、気象庁との十分な事前協議が必要となります。

2. 受付期間

- (1) 2025年11月20日（木）から12月20日（土）まで
（注2）屋外に観測機材等を設置しない事業（現状変更申請を必要としない事業）については、2026年4月1日から第2次公募を行います。

3. 応募資格

認定NPO法人富士山測候所を活用する会の理念に賛同し、富士山測候所を研究・教育等に活用することを希望する個人または団体。

4. 応募方法

研究・活用計画申請書またはトライアル利用計画書に必要事項を記入の上、メールに添付してお送りください。

提出先：認定NPO法人富士山測候所を活用する会 事務局

✉ E-mail：kobo_2026@npofuji3776.org

5. 研究活用計画申請書および記入要領のダウンロード

- ↓ 様式 研究・活用計画申請書 富士山測候所 (Word)
- ↓ 様式 研究・活用計画申請書 御殿場太郎坊 (Word)
- ↓ 様式 トライアル利用計画申請書 (Word)
- ↓ 研究・活用計画申請書記入例 (PDF)

（注3）研究計画・活用計画とトライアル利用計画の申請はそれぞれ別の申請書を提出してください。

6. 審査について

NPO内部の学術科学委員会および教育・活用委員会のそれぞれの審査委員で構成される審査会を経て、採否を決定いたします。

また、審査・選考にあたり、事前にヒアリングをさせていただく場合もありますのでご協力をお願いいたします。

7. 審査結果について

審査結果は、2026年3月末に各申請者に書面で通知するほか、採択された研究・活用についてはウェブサイトで公開いたします。

8. 研究成果の報告について

- (1) 研究速報の提出
研究成果は、2026年9月末までに「研究速報」を提出していただきます。様式は別途提示いたします。
なお、「研究速報」はウェブサイトで公開いたします。
- (2) 成果報告会での発表
2027年3月（予定）に開催する第20回成果報告会において発表（口頭またはポスター）していただきます。
- (3) 学会等での発表
富士山測候所を利用した研究成果による①論文（査読付きの研究論文）、②解説、総説、紀要、③講演、学会発表（口頭およびポスター）がある場合は、その概要（タイトル等）を報告していただきます。
概要はウェブサイトで公開いたします。

➡ [研究活動>論文・学会発表データベース](#)

（注4）学会発表等の概要報告項目

- ①論文：発表者、タイトル、雑誌名、年、巻号、掲載ページ（pp. **-**）
- ②解説、総説、紀要：発表者、タイトル、雑誌名、年、巻号、掲載ページ（pp. **-**）
- ③講演、学会発表：発表者、タイトル、イベント名、開催場所、年月日

9. 参加負担費用・その他

参加負担金として富士山測候所利用料金を負担していただきます。2026年度の利用料金は2026年1月に改訂版を発表する予定です。

※2025年度の料金表を参考にしてください。

➡ [ウェブサイト > 富士山測候所利用料金2025](#)

（注5）トライアル利用につきましては、基本料は免除されます。

10. 富士登山に制限が出た場合についての対応

感染症などの発生状況を踏まえ、高所医学分野の理事のアドバイスを受け、4月頃に山頂での活動の実施（時期、人数、運用方法等を含め）を検討します。

11. よくあるご質問

ウェブサイトのFAQページを参照ください。

➡ [よくあるご質問 > 7.富士山測候所の利用手続き](#)

■ 本件に関するお問い合わせ

認定NPO法人 富士山測候所を活用する会事務局 TEL：03-6273-9723 E-mail：tyo-ofc@npofuji3776.org